

## 「頑張るタイム」

がんば

おもしろい 会社が あります。この 会社は 女の 人の  
下着を 作って います。500人 働いて います。有名な  
デパートで この 会社の 製品を 売って います。この 会社は  
1994年から 新しい 仕事の やり方を 始めました。  
「頑張るタイム」です。

「頑張るタイム」は 社長の アイデアです。毎日 昼 12時半から  
2時半まで 事務所は とても 静かです。この 時間は 話しては  
いけません。トイレへ 行っては いけません。コピーを しては  
いけません。電話を かけては いけません。新しい 製品の  
アイデアを 考えます。社長も 社長室で 考えます。

この 会社は 会議室が ありません。社長室で 会議を  
します。会議は 短いです。月曜日から 木曜日まで 残業しても  
いいですが、金曜日は いけません。みんな 6時に 帰ります。  
社長が 見て います。

この 会社は 新しい アイデアの 下着を 次々と 作って  
います。「頑張るタイム」は 成功です。

## 沖縄旅行 おきなわりょこう

わたしは ことしの 3月に 初めて 沖縄へ 行きました。  
がつ はじ おきなわ い

沖縄は 九州の 南に あります。大阪から 船で 行きました。  
おきなわ きゅうしゅう みなみ おおさか ふね い

45時間 かかりました。それから 1週間 旅行しました。毎日  
じかん しゅうかん りょこう まいにち

いい 天気でしたが、少し 暑かったです。  
てんき すこ あつ

いろいろな 所へ 行きました。那覇は 沖縄で いちばん  
ところ い なは おきなわ

大きい 町です。旅行者が とても 多かったです。台湾や  
おお まち りょこうしゃ おお たいわん

東南アジアの 人も たくさん いました。店に 珍しい 物が  
どうなん ひと みせ めずら もの

たくさん ありました。

海は ほんとうに すばらしかったです。珊瑚礁に きれいな  
うみ さんごしょう

魚が たくさん いました。  
さかな

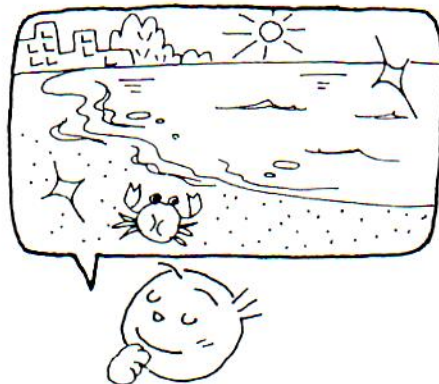
時々 沖縄の ことばが わかりませんでした。人は  
ときどき おきなわ ひと

親切でした。沖縄の 料理は おいしかったです。それに  
しんせつ おきなわ りょうり

沖縄の 音楽も すてきでした。  
おきなわ おんがく

沖縄旅行は とても 楽しかったです。わたしは 沖縄が  
おきなわりょこう たの おきなわ

大好きです。  
たいす



# 相撲

すもう

相撲を 見た ことが ありますか。相撲は 日本の 古い  
すもう み ことが あります。すもう にほん 古い  
スポーツです。

日本では 1,300年ぐらいまえから 相撲を して いました。  
にほん ねん すもう

1年に 1回 7月に 天皇の 前で 相撲を しました。  
ねん かい がつ てんのう まえ すもう

800年ぐらいまえに、相撲は 侍の スポーツに なりました。  
ねん すもう さむらい

侍は 強く なりたかったですから、よく 相撲の 練習を  
さむらい つよ になりました。すもう れんしゅう  
しました。

江戸時代に 相撲は プロ・スポーツに なりました。  
えど じたい すもう

毎年 2回 たくさんの 人が 相撲を 見に行きました。みんな  
まいとし かい たくさんの ひと すもう み い

ゆっくり 相撲を 見ました。ごはんを 食べたり、お茶を  
すもう み た ちゃ

飲んだり しても よかったです。有名な 力士は 落語や  
の ゆうめい りきし らくご

歌舞伎の 主人公に なりました。  
かぶき しゅじんこう

今 相撲は 1年に 6回 あります。東京で 3回、それから  
いま すもう ねん かい とうきょう かい

大阪と 名古屋と 福岡です。  
おおさか なごや ふくおか

相撲は おもしろい スポーツです。いろいろな 力士が います。  
すもう おもしろい スポーツです。いろいろな りきしが います。

体が 大きい 人や 小さい 人、ハワイの 人や モンゴルの  
からだ おお ひと ちい ひと ひと

人も います。時々 小さい 力士が 大きい 力士に 勝ちます。  
ひと います。ときどき ちい りきしが おお りきし か

今 外国の テレビで 相撲を 見る ことができます。  
いま がいこく すもう み

## 江戸時代

えどじだい

江戸時代は 1603年から 1868年までで、約260年 ありました。

この 時代は いろいろな 規則が ありました。

江戸時代の 人は 外国へ 行っては いけませんでした。外国の  
船も 日本に 入っては いけませんでした。長崎だけ 入っても  
よかったです。

また キリスト教を 信じては いけませんでした。みんな  
お寺に 名前を 登録しなければ なりませんでした。そして  
牛肉と 豚肉を 食べては いけませんでした。

江戸時代は 藩が ありました。今の 県と だいたい 同じです。  
藩に 大名が いました。大名は 自分の 藩と 江戸に うちが  
あって、藩に 1年、江戸に 1年、住まなければ なりませんでした。  
奥さんと 子どもは 江戸に 住んで いました。江戸まで 歩いて  
行かなければ なりませんでしたから、とても 大変でした。

また 江戸時代の 長男は お父さんの 仕事を しなければ  
なりません。

いろいろ 規則が ありましたが、平和な 時代でした。

## コーヒーを飲むと の

コーヒーは 今から 200年ぐらいまえに、オランダ人が 日本へ  
持って 来ました。明治時代の 初めまで コーヒーを 飲む 人は  
少なかったですが、今 日本人は 1年に 1人 300杯ぐらい  
コーヒーを 飲みます。

ところで、コーヒーは 体に 悪いと 思っている 人は  
いませんか。実は コーヒーは いろいろ いい 働きがあります。

まず 疲れた とき、眠いけど 仕事や 勉強を しなければ  
ならない とき、コーヒーを 飲むと 元気に なります。頭の  
働きが よく なります。日本の 大学で コーヒーの 働きに  
ついて 調べた ことがあります。トラックの 運転手が 長い  
時間 車を 運転してから、簡単な 計算を しました。  
眠かったですから、まちがいが たくさん ありました。  
コーヒーを 飲んでから、もう 一度 計算を しました。  
まちがいは 少なくなりました。

次に コーヒーを 飲むと、リラックスする ことができます。  
ですから わたしたちは 喫茶店で 友達と 話す とき、仕事が  
終わって 少し 休む とき、よく コーヒーを 飲みます。

また 熱い コーヒーを 飲むと、体が 温かくなります。  
コーヒー 1杯は 2分の ジョギングと 同じ 働きを します。  
皆さん、ちょっと 休んで、コーヒーでも 飲みませんか。